

# はじめの一步

2016年3月30日(水) ~ 31日(木)

I N 西宮市立甲山自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設までハイキング	レクリエーション大会	キャンプファイヤー
2日目	野外炊飯	清掃・下山・解散	

一日目： おはようございます！TOP キャンプでは恒例の『はじめの一步』が始まりました。『はじめの一步』という名前の通り、初めてのお泊まり、初めての野外活動というメンバーが多く、楽しみな気持ちと不安な気持ちが入り交った表情で仁川駅に集まりました。最初のプログラムは仁川駅から甲山森林公園までハイキングをしました。体と同じくらい大きな荷物を持ちながらも「頑張りたい！」と懸命に歩かれるメンバーや、友達を後ろからそっとサポートするメンバーなど、皆懸命に進んでおられました。ゴールに到着後、昼食を済ませ、名札を作りました。友達から呼ばれたい名前を考えながら賑やかに作っておられました。その後のゲーム大会ではたくさん体を動かし、途中の作戦タイムで知恵を出し合い、少しずつグループの団結が強くなっていきました。施設へ移動し、布団の敷き方やお風呂の準備物などを教えてもらいました。施設に入るとより実感が湧いたのか、聞く姿勢にも変化が表れました。食堂で夕食を済ませ、待ちに待ったキャンプファイヤーの時間です。皆今日一番の大きな声を出し、不思議なダンスやゲームを思いっきり楽しみました。様々なプログラムを全力で楽しみ、ファイヤーが終わる頃には「もう眠たい。」と話しておられ、入浴、就寝準備を自分達でやり終え、布団に入るとすぐに気持ち良さそうな寝息が聞こえてきました。明日も元気いっぱい笑顔いっぱい楽しみましょう！おやすみなさい！



二日目： 起床時間と共に廊下から賑やかな声が聞こえてきました。キャンプの朝は洗面や着替え、活動の準備に加え、シーツを畳んだり、布団を片付けたりと次から次へとやる必要があります。慣れない作業も多くありましたが、どのグループも素早く動かれていました。朝食を済ませ、部屋や共有スペースの掃除を終えると、二日目のメインプログラム野外炊飯を行うキャンプ場へ移動しました。まず全体で道具の使い方を確認し、その後グループ内で役割分担をしました。今回はカレーライスを作るので、お米・カレー・かまどの3つの係りに分られました。お米係は慎重にお米を洗い、難しい水加減もできるまで何度も挑戦しました。カレー係はピーラーや包丁を使って、手際よく野菜とお肉を切り分けました。かまど係は木の枝をたくさん集め、かまどに薪を組み、火を点けました。途中からどの係もかまどの前に集まり、交代しながらうちわで風を送り続けました。自らの係だけでなく常にできることをリーダーに尋ね、動き回るメンバーが多く、全グループが予定時間よりも早く完成しました。熱々のカレーを頬張ると自然と笑顔が溢れていました。大変な洗い物にも根気よく取り組み、最後にキャンプ場全体を掃除し、施設を後にしました。この二日間のゴールである仁川駅に到着した皆の表情は、安心感や達成感に満ちていました。



## <キャンプ総括>

2日間天候にも恵まれ、全てのプログラムを思いっきり楽しむことができました。初めてのキャンプというメンバーも多くおられましたが、プログラムを重ねるごとに一人一人のキャンプに対する気持ちが強くなる様子を感じました。特に大きな変化が見られたことは「聞く姿勢」です。最初は整列にとっても時間が掛かり、説明されたことを何度も聞き返すメンバーがほとんどでしたが、次第にメンバー同士で声を掛け合い、整列できるようになり、話を聞こうと顔を上げる姿が見受けられました。この2日間新しい友達からの刺激が非常に大きかったと思います。それを自らの力に変え「頑張りたい！」と挑戦しておられました。ご家庭や学校生活でも新たな一歩を踏み出し、また大きく成長された皆さんに会えることを楽しみにしています。(生本 ひろみ)